

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2022 夏号

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協 第60回定時社員総会

第5回 静岡県労働者自主福祉運動・協同組合大会

静岡県労働金庫 第70回通常総会

全国研究集会 in 静岡

静岡県生協連からのお知らせ

ライフサポート友の会総代会ほかのお知らせ

静岡県労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

静岡県労働者福祉基金協会(ALWF)からのお知らせ

フードバンクふじのくにからのお知らせ

静岡ユニオントラベルからのお知らせ

地域・地区労福協活動紹介

シリーズ 運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地区労福協事務局長の

リレートーク No.45(清水地区労福協)

人物登場



第60回定時社員総会 池富理事長あいさつ(要旨)



挨拶する池富理事長

日ごろは、ろうきん、こくみん共済coop、生協の利用拡大福祉キャンペーンをはじめ、フードバンクへの協力、地区での行政要望活動、地域・地区労福協活動に加え、昨年度は、熱海伊豆山の土石流被害者への義捐金、また初めて協力をお願いしました難病の国会請願署名の展開、健康増進チャリティー行事等、多岐にわたる県労福協の活動にご理解ご協力いただきまして心から御礼申し上げます。

さて、長引くコロナ禍が3年目に入り生活に困窮する方が増えています。前期に引き続き、共同募金会よりフードバンクふじのくにへ支援金をいただき生活に困窮した人、大学生、ひとり親世帯へ食糧支援を行いました。このようにフードバンクふじのくにの活動は公助・共助・自

助から漏れてしまう人への共助を超えたセーフティーネットになっています。

また、ロシアによるウクライナへの侵攻により私たちの住む静岡県に避難されてきた皆さんへの食糧支援要請を、静岡県や市町の行政と共同募金会から受け、4月からフードバンクふじのくににより3組のご家庭に計5回の食料を支援しました。引き続きウクライナ難民人道支援を行っています。あわせて現在、燃料や各種食料品の値上げが続いていることなどから、今後も困窮者の方からの食糧支援の要請が増えると予想されますので引き続きフードバンクへのご協力をお願いします。

6月2日に中央労福協主催で2022年度全国研究集会を「静岡」グランシップで開催し、YouTube Liveにて生配信しました。テーマは「TSUNAGARI I 世代を超えて」でした。この取り組みテーマには伏線があり2020年の全国研究集会in京都で「新しいつながりのカタチ」として、旧態依然とした形(組織・体制、上下関係、管理・階層型)から新しいカタチ(水平、ネットワーク、対等、軽やか、cool)へと社会が変化していることを学び、社会や時代の変化の上で、私たちはよりよい未来の創造に向け、「世代をこえて」取り組みを広げていく必要があります。従って今年は「TSUNAGARI I 世代を超えて」をテーマに2030年の国連・持続可能な開発目標(SDGs)の達成や「労福協2030年ビジョン」が目指す社会の実現に向けて、新しいつながりへアプローズする第一歩として「若者」をキーワードに現代の若者たちの持つ感性、価値観、考え方や生き方にふれ、「同じ社会の担い手として一緒にできることはないか」を話し合いました。これは、県労福協が目指す「助け合う地域共生社会の構築」につながるものです。まだご覧になっていない方は、「中央労福協」Webサイトよりご視聴ください。

まだまだ、コロナ禍で労福協活動に制約がある中ではありますが、引き続き安全・安心第一で「福祉はひとつ」ハートでつながるたすけあいを静岡県で展開し、だれひとり取り残さない福祉社会を創ってまいりましょう。

「ハートでつながるたすけあい」 第5回 静岡県労働者自主福祉運動・協同組合大会

事業内容の共有化を図ることを目的として2016年から開催した「協同組合大会」。コロナ禍で中断していましたが、今年は3年ぶりに第5回目の開催となりました。

今回は、静岡県労働者福祉基金協会から主要4事業「調査・研究事業」「教育・教養文化事業」「社会貢献活動」「生活安定確保事業・相談事業」の活動報告と静岡県生活協同組合連合会から「静岡県生協連の紹介」「2021年度県生協連活動」「ユーコープの活動報告」が行われました。

《協同組合大会開催の意義》

- ・静岡県労福協において、2014年10月～2015年3月にかけて「協同組合間実践研究会」を開催してきました。
- ・実践研究会では、協同組合のアイデンティティに関するICA声明の第6原則「協同組合間協同」を基本に「協同組合間協同は連帯経済に欠かすことのできない重要戦略のひとつである」「お互いの事業を知ることから協同組合の可能性を追求してみよう」との研究会設置の意義が確認され、協同事業に関する案として取りまとめがされました。
- ・取りまとめた項目から「事業制度及び宣伝活動の共同化WG」「地域福祉及び教育活動の共同化WG」の2グループを設けて課題の具体化を検討していくこととなりました。
- 各WGでは、2015年8月～2016年2月にかけて、「検討結果および具体策の提言」をまとめてきました。提言を実践していくため、各労働者福祉事業団体の役職員が、事業内容の共有化を図るとともに、事業展開についての統一テーマを確認するため「協同組合大会」を開催することとなりました。



静岡県労福協 第60回 定時社員総会を開催

メインスローガン

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、
連帯・協同で 安心・共生の福祉社会をつくろう!!

本年の定時社員総会は新型コロナウイルス感染症 国の評価レベルに基づき、web開催となりました。議案報告提案に関わる理事・監事が会場に参集し、各地区労福協・事業団体などの代議員の方々よりリモートで参加いただく、ハイブリッド方式での議事運営となりました。



web参加の代議員

開会

13時に鈴木副理事長の開会の辞で始まり、代議員33名の出席を確認し、議長に静岡県地区労福協選出の杉山代議員が選出され、総会が進んでいきました。

県労福協を代表して池富理事長より昨年度の活動の振り返り、議案書表紙の新キャラクター「きょうちゃん」の紹介、生活困窮者、ウクライナからの避難者への「フードバンクふじのくに」食料支援活動、6月2日に開催された中央労福協主催の全国研究集会「TSUNAGARI I 世代を超えて」などの挨拶がありました。



杉山議長

報告事項

2021年度活動報告、2022年度活動方針並びに収支予算について

鈴木専務理事から2021年度活動報告として地域・地区労福協への支援、静岡県への行政要望、福祉事業団体の連絡・調整機能についての報告がありました。

2022年度活動方針では県・地域・地区の情報共有・相互

理解のため、地区との意見交換会実施、地域社会とつながる活動を模索していく取り組みの報告などがありました。

第1号議案 2021年度決算報告並びに監査報告

鈴木専務理事からの2021年度決算報告後、合田監事から監査報告があり、満場一致で第1号議案が承認されました。

第2号議案 役員補選

理事、監事の辞任にともない、角山副理事長より役員の補選の提案がありました。

【今総会で新任役員となる方々】

赤池 浩章 理事(静岡県勤労者信用基金協会選出)

長濱 豊 理事(沼津地域労福協選出)

永井 務 監事(志太榛原地域労福協選出)

以上、3名の新役員が満場一致で承認されました。

スローガンの確認

杉山議長からスローガンが読み上げられ、参加者で確認しました。

新旧役員挨拶

本総会で交代される新旧役員の方々から挨拶を受けました。

【今総会で退任される方々】

石塚 智昭 理事(静岡県勤労者信用基金協会選出)

青島 知也 監事(志太榛原地域労福協選出)

齊藤 弘 オブザーバー(沼津地域労福協選出)

閉会

最後に古川副理事長の閉会の挨拶で各事業団体を知ってもらう活動の必要性から取り組みの拡大と深耕をしていく必要性にふれて、定時社員総会は終了しました。

(当日の進行写真は県労福協HP「お知らせ」トピックス6月8日で掲載しています。)

定時社員総会終了後は、「協同組合大会」を3年ぶりに開催し、静岡県労働者福祉基金協会、静岡県生活協同組合連合会から活動報告が行われました。

中央労福協 2022年度 全国研究集会 in 静岡 “TSUNAGARI” 世代を超えて

2022年6月2日(木) 14時～16時30分に静岡市駿河区にある「グランシップ 中ホール・大地」で中央労福協主催による2022年度全国研究集会が「“TSUNAGARI” 世代を超えて」をテーマに開催されました。

昨年はYouTube Live配信のみの開催でしたが、今年度はハイブリッド形式で120人を超える会場参加と300人を超えるLIVE視聴参加による開催となりました。

今回の研究集会では、SDGsの達成「誰も取り残さない」持続可能な社会や「労福協2030年ビジョン」で目指す社会の実現に向けて、「新しいつながり」へのアプローチの第一歩として、「若者」をキーワードに「同じ社会の担い手として一緒にできることはないか」を模索するトークセッションが行われました。

「フードバンクふじのくに」理事長でもある日詰一幸氏(国立大学法人静岡大学学長)をファシリテーターに、社会課題解決、地域おこしに関わり・取り組んでいる若手の実践者や学生をパネラーにトークセッションが行われました。

昭和・平成・令和の変化を「集団から個人の時代」、「結果重視からプロセス重視の時代」、「画一性から多様性の時代」としてとらえ、「同質なもの協同は和にならないが、異質の協同は積になる。いろいろな人たちの考えが寄ることで非常に大きなパワーが発揮される。世代を超えて地域が元気になれることを期待している。」と、新たなつながりによる支え合う、助け合う地域共生社会の実現に向けてヒントが得られた研修会としてまとめられ、閉会しました。

当日のトークセッションは、中央労福協HP(<http://www.rofuku.net/>)からYouTube「ろうふくTV」で視聴できます。

ぜひ、ご視聴ください。視聴後のアンケートの回答もあわせてお願いします。



全ての議案を満場一致で承認!! ～第4期中期計画『Connect R70』の基本方針を継続～



古川前理事長



増田新理事長

〈静岡ろうきん〉は2022年6月27日(月)静岡市葵区紺屋町のグランディエールブuketーカイにて第70回通常総会を開催しました。

2019年以降の集合形式での開催となった通常総会には、県下各地より100名の代議員が出席し、議長団にはスズキ労働組合の武藤憲司理事と、本田技研労働組合浜松支部の上原敬浩代議員が選出され、議事が進められました。

総会の冒頭、古川理事長より、「本年は通常時の半分程度の規模ではあるものの、3年振りに集合形式にて通常総会を開催することができ、コロナ禍の中、より一層の力強いご支援とご協力を頂いたことに感謝申し上げます。また、70周年を挟み第4期中期計画『Connect R70』を〈静岡ろうきん〉の更なる飛躍のターニングポイントと捉え、更なる経営基盤の強化に繋げたい。これまで〈静岡ろうきん〉を支えてきた先人に感謝し、みんなで助け合い豊かで安心できる社会の実現を目指す理念の下、会員・役職員が意を一つにして汗を流しあうことがこれから更に必要と考える。」旨の挨拶がされました。

池田専務理事より、第2号議案「2022年度(第70期)役員体制

役職	氏名	所属団体	推薦団体	常勤・非常勤	備考
理事長	増田 泰孝	情報産業労働組合連合会静岡県協議会	静岡県労協	常勤	新任※
専務理事	池田 正典	員外		常勤	
常務理事	青木 誠	員外		常勤	
常務理事	松島 精司	員外		常勤	
理事	赤池 浩章	静岡県教職員組合	静岡県労協	非常勤	
理事	白戸 康章	JAM静岡(全矢崎労働組合)	静岡県労協	非常勤	
理事	伊佐地豪文	電機連合静岡地方協議会(ヤマハ労働組合)	静岡県労協	非常勤	
理事	五十嵐正信	東海自動車労働組合	伊豆地域労協	非常勤	
理事	杉本 敏彦	明電舎労働組合沼津支部	沼津地域労協	非常勤	
理事	村瀬 純一	東し労働組合三島支部	沼津地域労協	非常勤	新任
理事	山本 茂善	日本製紙労働組合富士支部	富士地域労協	非常勤	
理事	石原 宏晃	小ス製作所労働組合	静岡地域労協	非常勤	新任
理事	仁王 尚夫	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労協	非常勤	
理事	大塚 信晃	特種東海製紙労働組合島田支部	志太極東地域労協	非常勤	
理事	鈴木 拓也	NECプラットフォームズ労働組合掛川支部	東遠地域労協	非常勤	新任
理事	石橋 一弘	N T N労働組合静岡支部	中遠地域労協	非常勤	
理事	武藤 憲司	スズキ労働組合	西遠地域労協	非常勤	
理事	梅田 真二	プライムアースE Vエナジー労働組合	西遠地域労協	非常勤	
理事	青島 伸雄	会員外理事		非常勤	
常勤監事	片桐 宗雄	法定員外監事		常勤	
監事	今泉 竜	ヤマハ発動機労働組合	静岡県労協	非常勤	
監事	小村 純一	テルモ労働組合	富士地域労協	非常勤	
監事	河合 雄介	村上開明堂労働組合	志太極東地域労協	非常勤	
監事	鈴木 孝明	全矢崎労働組合浜松支部	西遠地域労協	非常勤	

※古川前理事長の退任により、通常総会後の第5回理事会にて増田理事が理事長に就任いたしました。



事業計画に関する件」について、引き続きどこよりもやさしい(優しい・易しい)金融機関を目指すことで、会員とともに「ろうきんファン」の拡大につなげること、第4期中期計画「Connect R70」の中間年度であるとともに70周年記念事業が本格的にスタートすること、2022年度(第70期)事業計画アクションプランを「初年度の成果と記念事業の相乗効果により中期計画3カ年目標の達成を確かなものとする1年」と位置づけるなど、各事業活動の方向性および具体的な目標数値等の提案がされ、出席代議員からは提案を後押ししていただくご意見と、さらに会員が労金運動を主体的に取り組んでいただける旨の心強いご発言をいただき、満場一致で承認されました。

また、定款の変更、理事の補充等、すべての議案がく満場一致で承認されました。

総会終了後の理事会にて増田理事が理事長に選任され、新体制を代表し増田理事長より、「今回ご退任された理事、

とりわけ古川前理事長につきましては8年間にわたり、広い見識とリーダーシップを発揮していただいたことに、誠に感謝申し上げます。さて、私たち働く者を取り巻く環境は依然として不安が増している状況であり、誰一人取り残さない持続可能な社会を作るために、どこよりもやさしい金融機関として、本日ご承認いただいた事業計画を会員・役職員がともに一歩ずつ着実に邁進していきたい。本総会を以て新たな体制となるが、今後も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。」旨の挨拶がされ、出席代議員の皆様の大盛拍手をもって新たな門出を確認いただきました。

なお、古川前理事長については、6月29日付で労働金庫連合会 副理事長に就任されたことを併せて報告いたします。

■ライサポ友の会 第17回総代会 「書面議決」により開催

【第17回総代会における主な内容】

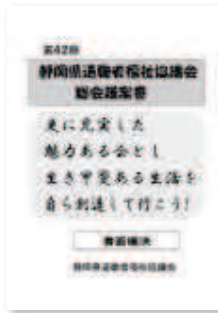
- ◇お勤め先を定年退職された後、引き続き福祉事業団体をご利用いただく方や、現在のお勤め先がろうきんに会員として加入されていない勤労者の方々には、「ライサポ友の会」に加入いただき、福祉事業団体とのお取引をいただいています。2022年3月末現在、友の会の会員数は89,277名となりました。
- ◇ライサポ友の会は、「県労働者福祉協議会」傘下の福祉事業団体が行う活動を広くPRし、生きがいづくりや社会貢献活動に参加しやすい環境を提供することで、会員の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的としています。
- ◇各地域・地区労福協が勤労市民に向けてその影響力を発揮していくことを念頭に、2022年度においても「地域・地区活動助成金制度」(①地区労福協活動助成金制度 ②地域労福協活動助成金制度 ③地区・協力共同活動助成金制度)を継続実施していきます。
- ◇友の会の新規会員には、ろうきんマイブランククラブの優待施設利用とLWカードの優遇施設の利用ができる「友の会の会員証」を引き続き郵送します。



■静岡県退職者福祉協議会 第42回総会 「書面議決」により開催

【第42回総会における主な内容】

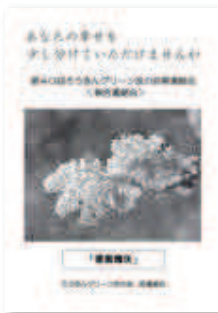
- ◇2022年度も先の見通しが不透明ではありますが、高齢化と会員の減少に歯止めをかけるとともに組織を維持・拡大していくために、県下統一で取り組む活動を更に一段高めています。
- ◇組織の拡大に向けた具体的な活動としては、地区労福協との関係強化、出身職場のOB会や出身労組、ろうきん運営委員会等々を訪問しての加入要請、地区別新規会員加入取組目標の設定等、各地区幹事会での行動計画に沿って実践していきます。
- ◇自主活動の推進と退福共の魅力づくりでは、新しい手法を柔軟に取り入れる中から、地区別グラウンドゴルフや親睦行事、フードバンクふじのくに等を含めたボランティア活動、各種の講演会やセミナー等を企画していきます。
- ◇退福協は「相互扶助の精神」を基本に「連帯と親睦」を深め「ろうきんをはじめ福祉事業団体との生涯取引」を通じて「生活の安定」を目指していきます。



■ろうきんグリーン友の会県連絡会 第40回報告連絡会 「書面議決」により開催

【第40回報告連絡会における主な内容】

- ◇長らく新型コロナウイルスの感染状況を勘案しながら、新しい手法を柔軟に取り入れ、会員の満足度を高めるよう努力していきます。
- ◇ろうきんグリーン友の会の活動を会員全体で進めていくために、①仲間を増やし多くの会員の参加による活発な活動を展開する。②会員自らが積極的に活動に参加する。③福祉事業団体の利用を広め、労働者自主福祉運動の発展を目指す。以上の3項目を活動の重点課題として活動を進めていきます。
- ◇仲間を増やすためには、①独自活動を魅力あるものにしていく。②どんな活動をしているのか、会員が分かるようにしておく。③活動の魅力を会員自らが外部に発信していく。必要があります。ろうきんグリーン友の会は、ろうきんと取引のある女性であればどなたでも加入いただける組織となっていることから、多くの仲間を増やす活動を継続していきます。



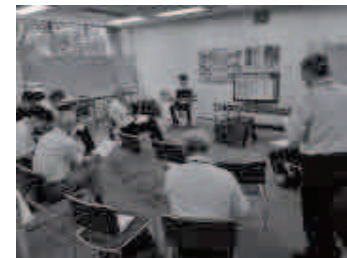
静岡県生協連2021年度活動報告

静岡県生活協同組合連合会は、行政や協同組合、消費者団体と連携・共同した取り組みを行っています。2021年度の活動をご紹介します

【令和3年7月豪雨災害被災地支援活動】



7月1日からの県東部を中心とした大雨のため、熱海市内で土石流の流出により死亡者26名、行方不明者1名、家屋の倒壊128棟などの被害が発生したほか、沼津市、富士市での家屋の浸水被害が発生しました。県生協連として、静岡県災害ボランティア本部・情報共有会議に参加し被災地の情報収集と会員生協への発信を行いました。熱海市の避難所からの食料品提供要請を受け、会員生協(ユーコープ)と連携しレトルト白がゆ320個を調達しました。



【フードバンクふじのくにの活動支援】



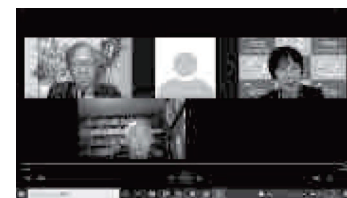
認定NPO法人フードバンクふじのくにの構成団体として運営に参画しています。会員生協にフードバンク活動への参加を呼びかけ、夏・冬のフードドライブにはユーコープ、静岡県労働者共済協、浜北医療協が参加したほか、フードドライブ後の食料品仕分け作業に会員生協役員、組合員理事らが参加しました。このほか、賛助会員への登録や独自の食料品寄贈も行われました。



【くらしに役立つセミナーの開催】



会員生協だけでなく広く県民を対象にしたイベントとして「専門家に聞く「新型コロナ対策の今」超入門」をzoomウェビナー開催しました。参加申し込みは93名、当日視聴者は68名でした。講師は矢野邦夫氏(浜松医療センター感染症管理特別顧問)にお願いし、新型コロナウイルス感染症の症状、クラスター、感染対策、ウイルス株、ワクチンなどについてエビデンスに基づき詳しく報告され、講演後は視聴者からの質問にもお答えいただきました。



【ひとり親家庭への支援】



静岡県労働者福祉協議会が進める「ひとり親家庭への支援取組について」に賛同し、コープ商品の手配と箱詰め作業を行いました。ユーコープ宅配センターに食料品(19品目)や段ボール箱などが事前に納品され、仕分け作業当日は各団体から29名が参加し仕分け作業を行いました。食料品530セットが箱詰めされ、食料品受け入れ先の静岡県母子寡婦福祉連合会を通じひとり親家庭に配布されました。



2022年度も、引き続き行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の平和でよりよい暮らしにつながる取り組みをすすめます。

「もしも」に備え
「もしも」を防ぎ
「もしも」に向き合う。

「みんなであそびたい、あそびで安心できる社会」を実現しよう。
物と金とともに取りあひたい。



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の仕組みとして共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

「こくみん共済 全労済」
全労連・全労連系共済組合

“保障相談”してみませんか？

保障相談 を受けていただくと、社会貢献 に 参加 できます！

7月の交通安全プロジェクト

“マイカー共済見積もり”

1件あたり
横断旗1本寄贈！

“保障相談”
(生命系・住宅系・自動車系)

1件あたり50円を
フードバンクふじのくに
へ寄付！

こども保障タイプ新規加入

1件あたり
長なわ・なわとび1本寄贈！

＜オンライン相談も可能！＞

こくみん共済 団体生命共済 マイカー共済 住まいる共済

※スマートフォン・タブレット端末の場合、「Zoom Cloud Meetings」アプリのダウンロードが必要です。
※相談前にミーティングIDなどをご連絡します。

在記2次元コードを読み取り、必要事項を入力してください。

こくみん共済 coop 職員より相談日程の連絡をします。

Zoomにてオンライン相談会を実施

※入力いただいた個人情報は、こくみん共済 coop の各種共済・サービスのご案内に利用させていただきます。

こくみん共済 NEWS

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としません。相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 全労済

こくみん共済 coop 静岡本部
(静岡県労働生活協同組合)

18222000

2021年度
「静岡ろうきん」の社会貢献活動

明日のために「ろうきん」ができること

当会では、「ろうきんの理念」にある「経済・福祉・環境」が文化にかかわる活動を促進し、人々が暮らしていきやすい社会を実現するために人々の夢を育む社会貢献活動を実施しています。

70th Anniversary

2021.12.16 静岡県内の「こども食堂」へクリスマスプレゼントを贈呈しました。

2021.10.19 「公益財団法人「ふじのくに未来財団」へ寄付金を贈呈しました。

2021.11.19 福祉施設へ福祉費を寄贈しました。

2021.11.17 静岡市・静岡商工会議所・静岡市労働組合・静岡市リターン・地元雇用促進事業」の連携協定を締結しました。

2021.07.30 「静岡県地球温暖化防止活動推進センター」へ寄付金を贈呈しました。

2021.04.28 静岡県グリーンバンクへ寄付金を贈呈しました。

2021.09.27 「認定NPO法人、オールしずおかベストコミュニティ」へ寄付金を贈呈しました。

2021.11.22 静岡県ボランティア協会へハザーズを提供しました。

2021.11.02 「フードバンクふじのくに」へ食品保管庫を無償で貸与しました。

2021.07.29 「2021年7月静岡県東部豪雨災害」に係る被災地への支援を行いました。

2021.06.25 独立行政法人国際協力機構が発行するソーシャルボンド（社会貢献債）への投資を行いました。

2021.05.17 「フードバンクふじのくに」へ寄付金を贈呈しました。

「静岡ろうきん」は、シタスリポンプロジェクトに賛同しています。思いやりが降り注ぐやさしい社会を目指します。



(公財)静岡県労働者福祉基金協会からのお知らせ

— 掲載講座は参加費無料 —

沼津

連続講座 「今」を生きるヒント



9/9 (金) 出会いの人生から学んだこと

菊地 幸夫 さん (弁護士)

元司法研修所刑事弁護官。日本テレビ「行列のできる法律相談所」「スッキリ」など数本の番組にレギュラー出演。業務の傍ら体力作りに動かし、各地のトライアスロン大会へも出場。



10/1 (土) 人に寄り添うということ

玉置 妙憂 さん (看護師・僧侶・スピリチュアルケア師)

夫の死後出家し僧侶に。現在は「大慈学苑」を設立し、スピリチュアルケア活動を行う。ラジオニッポン放送「テレフォン人生相談」パーソナリティ。著書『死にゆく人の心に寄り添う 医療と宗教の間のケア』他多数。



会場：沼津労政会館 時間：13時30分～15時15分 募集：各回100名
申込：ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL055-929-9820 FAX055-929-9825

浜松

連続講座 「今」を生きるヒント



9/29 (木) 「今 求められる ことばの力」

山根 基世 さん (アナウンサー)

NHKで多数の番組、ニュース、ナレーションを担当し、2005年、女性初のアナウンス室長となる。退職後は、「子どものことば」を育てる活動や、TBS「半沢直樹」「ルースヴェルトゲーム」ナレーションなど、民放の番組も数多く担当する。



11/3 (木・祝) 夢と絆

連池 薫 さん (新潟産業大学准教授、翻訳家)

1978年、中央大学3年生の時に拉致され、24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされる。帰国後、働きながら復学し2008年卒業。著書『半島へ、ふたたび』、『拉致と決断』他。



会場：浜松労政会館 時間：13時30分～15時15分 募集：各回100名
申込：ライフサポートセンターしずおか西部事務所 TEL053-466-6307 FAX053-466-6273

静岡

連続講座 「今」を生きるヒント



10/15 (土) 悲しみこそ真の人生の始まり～人は物語を生きている～

柳田 邦男 さん (ノンフィクション作家)

NHK記者として報道を担当。38歳で作家に転身。現代の「いのちの危機」をテーマに『マッハの恐怖』『ガン回廊の朝』など著書多数。近年は、子どもの心の危機を重視し、心豊かな発達をもたらす絵本活動に精力を注ぐ。



11/12 (土) 将棋と人生

加藤 一二三 さん (日本将棋連盟所属プロ棋士九段、仙台白百合女子大学客員教授)

1954年、当時史上最年少の14歳で将棋棋士としてプロデビュー。「神武以来の天才」の異名を持つ実力制六代目の名人。数多の史上最年少・史上最長記録を樹立、保持する将棋界のレジェンド。



会場：あざれあ 時間：13時30分～15時15分 募集：各回250名
申込：ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL054-270-3963 FAX054-272-0014

静岡

ヒロシマを伝える

第一部：母から娘に受け継ぐ ～証言とラグリマが聞こえる～

第二部：いのちの祈りのコンサート ～ヒロシマの願い～

「ラグリマが聞こえる」の題材となった被爆ギターと被爆証言 (いずれも収録)を紹介し、著者へ執筆に至った思いを伺います。

日時：7/23 (土) 13:00～15:00

会場：あざれあ

募集：150名

【申込】ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL：054-270-3963 FAX：054-272-0014



大島久美子さん
(ソプラノ)



さくちともこさん
(児童文学作家)



森須奏絵さん
(ピアノ)



島田

今日から使える！薬と食の豆知識

薬や食材の「意外と知られてないけど知っておいた方がいい」話を伝えます。

日時：8/27 (土) 10:00～11:30

会場：プラザおおりの

募集：50名

講師：佐田建さん (薬剤師)

食/栄養を通じた健康法や、薬の良い面悪い面、本当の意味での「健康」の大切さなどを通じて「薬に頼りすぎない生活」を提案。

【申込】ライフサポートセンターしずおかはらばら事務所
TEL：054-646-6055 FAX:054-645-2344



松崎・静岡

無料法律相談会

弁護士がご相談に応じます。(約1時間)

日時：9/2 (金) 12:30・13:45・15:00

会場：松崎町生涯学習センター

募集：各時間1組 (予約制)

【申込】ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL：055-929-9820 (8/10より受付開始)

日時：12/10 (土) 13:00・14:30・16:00

会場：ALWF ロッキースター (県労者総合会館3階)

募集：各時間2組 (予約制)

【申込】ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL：054-270-3963

《ご案内》お申込みは、電話・FAX・ホームページ・二次元コードより下記①～⑥をお知らせ下さい。脳いきいき講座・無料法律相談会は、ホームページ・二次元コードからの受付は行っておりません。お申込み時に受付を終了している場合がありますのでご了承下さい。 【①日程 ②講座名 ③お名前(ふりがな) ④電話番号 ⑤お住まい(〇〇市・町) ⑥年齢(〇〇歳代)】

掛川

人生に「もう遅い」はない！

世界最高齢現役プログラマーが人生100年時代を楽しむヒントを話します。

日時：9/17 (土) 10:30～12:20

会場：掛川市生涯学習センター

募集：80名

講師：若宮正子さん (IT エヴァンジェリスト)

メロ倶楽部副会長。岸田首相主催・デジタル田園都市国家構想実現会議構成員。58歳からパソコンを独学で習得。81歳でゲームアプリ「hinadan」を公開。

【申込】ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL：053-466-6307 FAX：053-466-6273



浜松

脳いきいき講座

認知症の正しい知識と予防について解説し、あなたの「脳いきいき度」を確認するテストを行います。

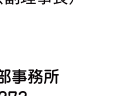
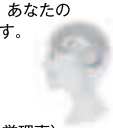
日時：12/3 (土) 13:00～15:30

会場：浜松労政会館

募集：50名

講師：志村学城さん (日本早期認知症学会名誉理事)
奥山恵理子さん (日本早期認知症学会副理事長)

【申込】ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL：053-466-6307 FAX：053-466-6273



暮らしなんでも相談・ロッキースターの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索



●「ALWF(アルフ)ロッキースター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキースター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県労働者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多量債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)
- ★相談は無料
- ★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00～17:00

東 部：055-922-3715 西 部：053-461-3715
中 部：054-273-3715 中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055 岳 南：0545-51-3715

(株)静岡ユニオントラベル 第33回 定時株主総会開催

(株)静岡ユニオントラベル第33回定時株主総会が6月7日(火)静岡市駿河区南町の「労働会館」3階会議室で開催されました。

当社の株主は(一社)静岡県労働者福祉協議会のみであり、同会地富理事長の出席を頂き、全議案3件が承認されました。3年目に突入した新型コロナウイルス感染症との関連では、共生する社会の在り方を見つめ直し、コロナに打ち勝つ事業展開を行っていくことが確認されました。

引き続き当社をご支援・ご利用いただきますようお願いいたします。

2022年度役員体制			
《役職》	《氏名》	《選出団体》	
代表取締役	菅 勝幸	県労福協	
取締役	角山 雅典	県労福協	
取締役	安本 寿夫	県労福協	
取締役	望月 恒利	静岡地域労福協	
取締役	人口 剛	富士地域労福協	
取締役	原田 浩章	志太原地域労福協	
監査役	鳥居 三恭	県労福協	
監査役	町田 義和	県労福協	

静岡ユニオントラベル チケット斡旋のお知らせ

有効期間 2022年 **7/16(土)～9/30(金)**
※休館日 9/1,7,8,14,15,28,29

組別限定

ティバスポート

大人1名～61歳
通常 ¥2,600～¥4,900

小人1名～17歳
通常 ¥2,500～¥3,800

特別価格
大人1名様料金 **¥3,000**
小人1名様料金 **¥2,000**

※2歳以下は無料
※小学生の取り扱いにはございません。
※別添乗車券が必要です。

《お申込み方法》

① 下記記入後、FAX(054-203-6878)にてお申込み。7日以内(土日を除く)に請求書・チケットを
同封して組合事務所へお送りします。※ 5枚以上は送料無料で、(4枚以下は送料実費)

② 組合事務所へ10枚単位でのチケット予約も承ります。販売期間終了後、チケットを返却して頂ければ、
後日請求書をお送りします。専用申込書が有りますので、電話にてご相談ください。

サンリオピューロランドでは、パーク内のキャパシティ制限を行うため、
事前にご来場日の予約が必要となります。
詳しくはサンリオピューロランド公式ホームページでご確認ください。

株式会社 静岡ユニオントラベル HP <http://www.union-travel.co.jp> 電話 054-203-6877 FAX 054-203-6878 静岡 山下

9月16日(金)まで販売中!

(株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代) FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>

静岡南支店 静岡 南町 南2-300号
FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>

つづける SDGs はじめる SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



誰一人取り残さない SDGs (持続可能な開発目標) の取り組みは 2015 年 9 月に国連サミットで採択され、2016 年から取り組みをはじめ 2030 年に達成を目指す世界規模の活動です。

残された期間は半分となりました。毎年、国連と連携している国際的な研究組織「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (SDSN)」から公表される世界各国の達成状況の報告が 6 月に発表されました。日本は前年 18 位から 19 位とランクダウンしました。

報告の中で日本に対するコメントは、「ランキングに一喜一憂することは本質ではないが、世界の国々の中で、ジェンダー平等、作る使う責任、気候変動、海の豊かさ、森の豊かさ、パートナーシップの達成度が相対的に低いということが明確になっており、これらの目標達成に向けた取り組みを強化し、結果としてランキングも上がって欲しい」と記載されています。

(参照:「持続可能な開発レポート 2022 日本」
<https://dashboards.sdgindex.org/profiles/japan>)

また、誰でもできる取り組みとして国連広報センターからは「持続可能な社会のためにナマケモノでもできるアクション・ガイド」が紹介されています。ソファに寝たままできること(レベル 1)から職場でできること(レベル 4)まで具体的な行動例が掲載されています。次号から掲載されている行動例を取り上げていきます。ご興味ある方は下記 URL から閲覧できます。ご参照ください。

持続可能な社会のために ナマケモノでもできるアクション・ガイド(改訂版)
https://www.unic.or.jp/news_press/features_backgrounders/24082/



フードバンクふじのくに
「つづける、はじめる」

フードバンクふじのくに活動報告

いつもフードバンク活動に ご理解とご協力をいただき、 ありがとうございます。

2021 年度もおかげさまで事故なく事業を行うことができ、先日、定時社員総会を開催する運びとなり、決算及び活動報告の面においても、正式に 2021 年度が完了することになりました。2020 年度にコロナ禍により、3,000 件弱から 6,403 件まで増加した依頼件数は、2021年度になっても以前の水準に戻ることなく、4,997件という結果に終わりました。食品の取扱量も 95 トンと昨年度並みで、静岡県労働金庫の地下倉庫にも、多くの食品が保管されている状態です。

2022年度の事業もすでに始まっておりますが、その中でいくつかご報告いたします。



まず一つ目は、静岡県労働金庫各店舗におけるフードドライブ活動です。普段から倉庫や活動資金などで、多大なご協力をいただいておりますが、今回はさらに進んでいただき、6 月・11 月・3 月の期間、各店舗に食品回収 BOX を設置していただき、食料品の寄贈を募っていただきます。

二つ目は、静岡県共同募金会の助成を受け「赤い羽根」ウクライナ避難民静岡県緊急食料支援事業」の開始です。皆さまご存知と思いますが、ロシアがウクライナに軍事侵攻を行い、ウクライナから避難を余儀なくされた方が、静岡県内にもおられます。言葉も文化も分からない場所に来られた避難民の方々が、生活を立て直すまでの食料支援を行うことになりました。

そして最後は、全矢崎労働組合の仕分け体験会です。今回は 20 名ほどご参加いただき、フードバンクで実際に寄贈された食品を、賞味期限別に仕分けしていただきました。さらに架空の依頼書を見ながら、「どのような食品が支援に使いやすいか」ということを実際の食品を扱いながら学んでいただきました。「食べること」は皆さん共有ですので、楽しみながら、色々な意見をだしていただきながら体験いただきました。このような研修会や体験会の依頼は大歓迎ですので、ぜひご検討ください。

私たちの活動も 9 年目を迎え、いよいよ節目となる 10 年が見えてまいりました。今後ともフードバンク活動を応援いただけますよう、よろしくお願い致します。

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.45

オカモト
岡本

ジュンヤ
駿也

清水地区労福協 事務局長
鈴与職員労働組合 書記長

- ①趣味:ビール
- ②モットー:駆付三杯
- ③最近感動したこと:
両親が私をお酒の飲める体に産んでくれたこと
- ④最近失敗したこと:ビールが一瞬でなくなってしまうこと



皆さん、こんにちは。

清水地区労働者福祉協議会で事務局長を仰せつかっております、鈴与職員労働組合の岡本駿也と申します。折角のリレートークの場を頂戴致しましたので、はじめに簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、北海道の函館市という日本三大夜景の一つに数えられるお洒落な都市に産まれました。その後、父親の転勤により、世界文化遺産に登録された三保、歌手の椎名林檎さんが住んでいた草薙へと移り高校卒業まで育ちました。現在は静岡市に住んでおり、高校生の時、憧れのデートスポットだったドリームプラザの近くにある組合事務所に出社しております。年齢は 33 歳で、鈴与商事に入社してからこの春で 10 年目、労働組合の専従および事務局長は 2 年目となりました。まだまだ若輩者ではございますが、清水地区の皆様にかけて頂きながら地区の活性の為、そして労働者の福祉の為、活動して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

清水地区労福協の活動について、私が務めさせて頂いているこの約 2 年間は「労福協まつり」の中止をはじめとして例年通りの活動が思うように出来ておりません。そのような中ですが、去年はコロナ禍でも安心・安全に出来るイベントを地区役員中心に話し合い、「労組対抗! 集まらないボーリング大会」や「富士サファリパーク入園券・観覧車ドリームスカイベア搭乗券配付事業」という少人数で楽しんで頂くイベントや感染対策を徹底して対面にて開催した清水地区労働団体役員合同セミナー等の活動を行って参りました。

今年度についても世間では新型コロナウイルスの感染拡大をはじめ、暗い話題も多く、まだ暫く予断を許さない状況が続くと思われます。特に感染状況についてはイベント等の開催にあたり細心の注意が必要ですが、福祉の輪を広げるためにも出来るだけ多くの方と顔を合わせ、地域の働く皆様にも少しでも明るく楽しい、喜んで頂ける活動を地域の皆様と一緒に作り上げていきたいと思っておりますので、何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

最後に私個人の話になってしまいますが、労働組合の専従が決まった際、週 4 日はお酒の場があると聞いており、胸を躍らせておりましたが、蓋を開けてみると月 1 回も開催されていない事が大半です。まだ皆様に本当の私をお見せできておりませんので、一日も早くコロナが収束し、杯を交わすことができる日を心より楽しみにしております。



運動継承 事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

吉岡 秀規氏

連合静岡 清水地協初代事務局長、清水地域労福協会長の要職を皮切りに連合静岡会長、静岡県労協協理理事長などで更に労働者の生活向上に向けた活動に携わる。

2012 年からは静岡ライフサポートセンター友の会会長として活動中で、現在に至る。



産業革命の時代に生まれた小さなお店。このお店が「ロッチデール公正開拓者組合」です。当時の組合員はわずか 28 人、この小さな組合が世界を大きく変えていきました。協同組合は「理想」を追求する組織です。よりよい社会を築いていくという理想は多くの人々の共感を得て社会を改革していきました。それは静岡県でも同様です。

しかし…目指す理想とは裏腹に、現代社会は「今だけ、金だけ、自分だけ」という「3 だけ主義」がまん延してしまいました。しかも信じられないようなウクライナ戦争の勃発で歴史の歯車も狂いはじめています。そんな折に「労福協だより」の原稿を依頼され、以前に静岡県の労働者自主福祉運動の歴史をまとめたときのことを思い出しました。歴史をまとめるために先達と顔を合わせて様々な話を聞かせていただきました。そのときの話は静岡県の協同組合の始まりの歴史です。その汗と努力の上に成り立っていた私たちの時代を、薄れゆく過去の記録としてとどめおきたいと思います。

さてまずは、私と清水地域労福協との関わりから話しておきます。労金清水支店との関わりから始まります。三十代前半に労組専従者となった私は従業員のサラ金対策に追われていました。今では信じられないくらい取立てが厳しくて、ある相談者は裸同然で逃げ出してきたので、頼まれて家まで学用品を取りに行ったこともあり。トラブルが起きると労金職員が労組事務所へ足を運んでくれました。取り立て屋への

恐怖に怯える相談者に対して「北風より太陽の心で接する」という労金職員の言葉や姿勢は、組合員と労金との関係をより強めてくれました。

平成元年に連合静岡が結成されました。翌年発足した清水地協設立総会で事務局長として任につき、次いで平成 6 年の清水地域労福協総会で会長に選任されました。地域労福協の活動の歴史を紐解いてみると、結成初期は「労金活動のための労福協」というような位置づけでしたが、組織の発展とともに組合員の目に見えるような活動という気運が高まり、市民会館に 1 万人を動員した「勤労者大バザー」の開催、資金カンパも募って運動を展開し勤労者福祉センター「サンライフ清水」の実現という精力的な活動もありました。それが時代の変化とともに「統一メーデー」「サンライフ祭り」「行政要望」と画一的な活動に陥りつつありました。

そこで連合清水地協と地域労福協の有機的連携を図り、スケールメリットを活かした運動を展開するように企画しました。民間旅行会社と提携した格安海外ツアーではラスベガス・ローマ・パリ・バンコク・ソウルと大盛況。中小企業団体中央会と共同開催の「パソコンセミナー」には組合員 153 名の参加がありキャンセル待ち。イベントからケア活動にシフトして「S-W E L 講座」などの世話役講座開催。平成 13 年には青木労働大臣(当時)の後ろ盾を得て、待望の勤労者総合福祉施設「清水テルサ」が完成しました。今考えると新たな仲間たちとの協同事業のスタート時期だったのかもしれない。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労協協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福によりに掲載しています。

NPO法人は、全国に5万団体以上あります。NPO法に基づいて設立し、運営も法に基づいてきちんとする必要があります。様々な分野の課題解決のため、大きく事業を広げている団体も増えています。

一方、実際は所轄庁への報告書の提出や登記など、理解が不十分な団体も多々見られます。

こうした団体のサポートをするために、私たちの団体は、NPOの設立や運営の相談、資金調達へのサポート、情報の収集、組織間のネットワーク作りや支援者とのマッチングなど中間支援をするために2009年12月設立しました。

そして、静岡市清水市民活動センターの指定管理者として事業をスタートしました。その後、2012年12月に特定非営利活動法人となり、市民活動センターの指定管理事業を中心に、静岡県や他市の事業も受託しながら、暮らしやすい元気をまちづくりを目指し事業を展開しています。ほかに、フードバンクふじのくにの活動や、寄付つき商品を通じて企業とNPOをつなぐ「しみず元気プロジェクト」など団体独自の事業にも取り組んでいます。

これからも、多くの市民活動の支援や連携を推進しながら豊かな市民生活の醸成を目指していきます。

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず
理事長 磯谷 千代美

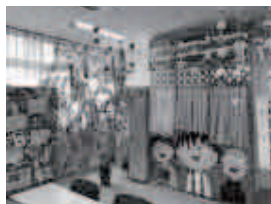
【連絡先】

特定非営利活動法人 NPOサポート・しみず

ホームページ <http://nsp.shimizu-s-center.org>

所在地 〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1 キラランティ2階 静岡市清水市民活動センター内

連絡先 電話:054(340)1012 e-mail: n-support@shimizu-s-center.org



中遠地域労協協

「井まつり」を開催



5月7日(土)に小笠山総合運動公園エコパ第9駐車場にて、昨年に引き続き、地域の飲食店を応援するイベント「井まつり」として中遠地域労協フェスタを開催しました。「井まつり」とは、中遠地域(磐田・袋井・森)で営業している飲食店26店舗に700円相当のロコモコやうな井など和洋様々などんぶりを各75食、計1,950食をご用意いただき500円で販売、その販売を労福協が手伝いするというものです(200円を労福協が補助)。

当日は天候にも恵まれ、販売開始30分以上前から多くの方が来場され、お目当てのどんぶりを販売するテントの前に長蛇の列を作り、好調な出足を予感させました。そして、連合中遠地協メーデー終了後、永井中遠地域

福協会長の発声を合図にどんぶりの販売を一齐にスタート。昨年は1,500食を70分で完売という大盛況であったため、昨年以上のどんぶりを用意して臨みましたが、好調な出足から一転、後半には来場者もまばらとなり、残念ながら完売に至らない店舗もいくつか出てしまいました。

反省点はあるものの、地域の飲食店の売上げに貢献でき、また、どんぶりを手にお帰りになる方たちのたくさん笑顔を見ることができたので、運営側としても大満足のゴールデンウィークの一日となりました。(なお、売れ残ったどんぶりは、スタッフが美味しくいただきました)(報告:袋井地区労福協)



浜北地区退福共

「詐欺被害防止セミナー」を開催

2月24日(木)ピラックス高園(浜松市浜北区)で、浜北警察署に講師を依頼し「詐欺被害防止セミナー」を開催しました。まん延防止等重点措置が延長され開催の判断が難しかったのですが、参加申し込みが想定以上に反響があったこと、当日の感染症対策をしっかりと行うことで開催に踏み切りました。当日は、検温、手指消毒等の基本的な対策を含め参加者のご協力もあり無事セミナーを終えることが出来ました。

さて肝心のセミナーは、昨今の詐欺被害について、とても分かりやすくモニターを使って丁寧に講演いただきました。連日のように詐欺被害が新聞に掲載されていることから参加者の関心の高さが講演中の聴講されてい

る姿から感じられました。講演後は、会員同士の会食の代わりにお持ち帰り用のお弁当を配布しました。3種類の中から選んだものをお持ち帰り頂き、会食が出来ず残念でしたが、持ち帰りのお弁当は大変好評でした。

また当日はフードバンクの呼びかけに対し多くの提供がありました。イベントごとに提供していただける温かい心遣い大変感謝しております。

浜北地区退福共は今後も継続して社会貢献活動にも力を入れて活動をしていきます。



地域・地区労協協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
7月	1	金	18:00	小笠山地区労協協定期総会	大東市民交流センター	会員代表者	小笠山地区労協協	
	4	月	18:30	賀茂地区労協協定期総会	賀茂教育会館	会員代表者	賀茂地区労協協	
	7	木	18:00	裾野地区労協協定期総会	裾野市民文化センター	会員代表者等	裾野地区労協協	
	10	日	10:00	マイホームセミナー	ろうきん磐田支店 ろうきん掛川支店	参加資格:なし 参加費:なし	中東遠地域労協協 磐田・袋井・掛川・小笠山地区労協協	共催:ろうきん磐田・袋井・掛川・小笠山支店
	20	水	18:00	三島地区労協協 ボウリング大会	柿田川パークレーンズ	会員のみの有料	三島地区労協協	お問合わせ先 三島地区労協協 ☎055-955-7670
	20	水		「会員個人参加型企画」 富士サファリパーク28富士山清水みみなどクルーズ	富士サファリパーク 富士山清水みみなどクルーズ	会員のみの	清水地区労協協	開催期間(予定):7月20日~12月20日 お問合わせ先:清水地区労協協 ☎054-351-9222
	22	金	18:30	富士地区労協協総会	ラホール富士	会員代表者	富士地区労協協	お問合わせ先 富士地区労協協 ☎0545-57-6029
	23	土	9:30~12:30	無料法律相談	磐田地区労協協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労協協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ先 磐田地区労協協 ☎0538-32-2706
	30	土	10:00	資産運用相談会	ハルスホテル掛川	参加資格:なし 参加費:なし	ろうきん掛川・小笠山支店 東遠地域労協協	
	31	日	10:00	資産運用セミナー	大東市民交流センター	なし	ろうきん小笠山支店 東遠地域労協協共催	
8月	※1 備考参照	10:00		あゆのつみどりとバーベキュー	神明の里(森町)	会員のみの有料	袋井地区労協協	※1 会員の観覧行事。8月の複数の指定日に分散開催。 お問合わせ先 袋井地区労協協 0538-45-1221
	6	土	14:00	無料法律相談会	JAM静岡会館	参加資格:なし 参加費:なし	連合静岡東遠地協 東遠地域労協協	
	21	日	11:00	御前崎子ども食堂 「たれでも食堂もぐもぐ」	加多世	御前崎市の子供	加多世・御前崎市 東遠地域労協協	
	27	土	※2 備考参照	現地集合ツアー 富士サファリパーク	富士サファリパーク	大人(高校生以上)1,000円 小人(4歳~小学生以下)500円	静岡地区労協協	※2 開園から12時までに入園 お問合わせ先 静岡地区労協協 ☎054-269-4628
9月	27	土	9:30~12:30	無料法律相談	磐田地区労協協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労協協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ先 磐田地区労協協 ☎0538-32-2706
	10	土	10:40 受付	日本平ホテル テニールマナー講座	日本平ホテル	大人(中学生以上)3,000円	静岡地区労協協	お問合わせ先 静岡地区労協協 ☎054-269-4628
	11	日	13:30 開場	ファミリー観劇会 劇団たんぽぽ	アクシスからぎ 大ホール	どなたでも・無料	田方地区労協協	演目「ルドフとイザンバウテン」 お問合わせ先 田方地区労協協 ☎0558-99-9800
	17	土	10:30	LSCセミナー	掛川市生涯学習センター	参加資格:なし 参加費:なし	静岡県労働者福祉基金協会 東遠地域労協協(後援)	
	24	土	9:30~12:30	無料法律相談	磐田地区労協協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協、 磐田地区労協協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ先 磐田地区労協協 ☎0538-32-2706

おかげさまで「静岡ろうきん」は、創立70周年。
はたらく仲間との70年の歩みは、はたらく仲間とのつながりの歴史です。
感謝の気持ちを胸に、次の時代へ。



Dream70

キャンペーン

キャンペーン期間
2022 4/1金 ▶ 9/30金

ろうきんポイントサービス **Rポ** をご登録済みで、
所定のご契約をいただいた方の中から

抽選で合計**700**名様に
プレゼント!

1等
100名

Rポ

Rポ(アルポ)
5,000円分

2等
200名

三越伊勢丹
カタログギフト(カードタイプ)
3,000円相当

3等
400名

オリジナル
図書カード
1,000円分

キャンペーン期間中、ろうきんポイントサービスRポ(アルポ)にご登録済みで、「静岡ろうきん」の下記の
キャンペーン対象商品をご契約いただいた方の中から抽選で合計**700**名様にプレゼントいたします。

対象者	定期預金	100万円以上・1年以上の定期預金をご契約いただいた方の中から抽選で 200 名様	
	給与振込	月額50,000円以上※1の給与振込を新規に契約いただいた方の中から抽選で 300 名様	
	ローン	10万円以上・返済期間1年以上の下記ローンをご契約※2いただいた方の中から抽選で 200 名様	
対象ローン	ろうきん住宅ローン	無担保住宅ローン(ならみ)	子育て応援ローン
	オートローン	就職内定者応援ローン	福祉ローン
	教育ローン	ライフローン	
	みらい	あ・ゆ・み	

※1 初回入金額が対象です。※2 カードローンは期間中の新規契約かつ9月30日時点で10万円以上の残高がある方。

【注意事項】●2022年9月30日(金)までにRポ(アルポ)の登録が完了済みの方で、所定のご契約をいただいた方が対象となります。抽選までの間に当該契約の中途解約、ローン完済があった場合には抽選の対象とはなりません。●当選者の登録は登録の付与・発送をもって代えさせていただきます。●景品の付与・発送は2022年10月下旬を予定しています。●詳細情報により付与・発送が遅れる場合があります。●当選者の住所・電話番号等が不明で景品をお送りできない場合は、当選を無効とさせていただきます。

いつもあなたのそばで。
静岡ろうきん

ビボパ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123

(静岡ろうきん)
ホームページ
静岡ろうきん

「ろうきん」は地域のために活動する団体へ
皆様のご利用に応じた寄付を行っています。

労福協だより 2022 夏号

発行日/令和4年7月15日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畑 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

検索サイトからもご覧いただけます

●Eメール rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp ●インターネットホームページ https://Shizuoka-rofukukyo.jp/

静岡県労福協 検索